

## 第6章 参考資料（使用した調査票）



## 1. 日本語教室調査

### 千葉市地域日本語教育推進に関する実態調査

（日本語教室）

#### 調査ご協力のお願い

皆様には、日ごろより市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

千葉市では、外国籍市民の方々に対する地域日本語教育の推進を図るため、さまざまな取組を進めています。

この調査は、「千葉市地域日本語教育推進計画」策定に当たり、市内で開催されている日本語教室の方々に、ご協力をお願いするものです。

アンケート結果は、統計的に処理し、この調査の目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。

2020年8月

千葉市長 熊谷 俊人

#### 《ご記入に当たってのお願い》

1. 記入は、ボールペンなど消えにくい筆記用具でお願いいたします。
2. 貴教室の考えに最も近いと思われる回答を、設問文最後の（ ）内に示された数の範囲で選び、その番号を○で囲んでください。
3. 設問によっては、【問\*\*で「\*\*」に○をつけた方】 など、回答していただく方が限られる場合がありますので、ご注意ください。
4. ご記入いただいた調査票は、**2020年8月28日（金）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。

◎この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

千葉市 総務局市長公室国際交流課

TEL:043-245-5018

メールアドレス：kokusai.GEM@city.chiba.lg.jp

### 教室の概要について

■ 教室についておうかがいします。

※お答えいただいた内容について、電話又はメールにて問合せをさせていただく場合がございます。

所在地	
団体名	
記入者部署・氏名	
TEL	
Eメールアドレス	

問1 教室の概要についてお答えください。

(1) 教室の設立時期 【数字を記入】	西暦（                      ）年（                      ）月						
(2) 主催団体名							
(3) 学習者の男女別人数 ※2020年3月31日時点 【数字を記入】	男性	女性	計				
	人	人	人				
(4) 学習者の国籍又は地域別・年齢別人数 ※2020年3月31日時点【数字を記入】							
国籍	合計	16歳未満	16～19歳	20～39歳	40～59歳	60歳以上	不明
中国							
韓国							
朝鮮							
ベトナム							
フィリピン							
ネパール							
タイ							
台湾							
スリランカ							
インドネシア							
アメリカ							
ブラジル							
ペルー							
モンゴル							
ミャンマー							
インド							
その他							
不明							
合計							

問2 学習者の募集方法を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 教室のホームページやブログ、facebook などのインターネット媒体	
2. 自治体の広報やホームページ	
3. 外国人が行くと思われるスーパーやお店にチラシを設置	
4. 外国人が見るとと思われるホームページに情報を提供	
5. チラシ配布（配布場所：_____）	_____）
6. 学習者からの紹介や口コミ	
7. その他（_____）	_____）

問3 貴日本語教室の実施日時についてお答えください。

教室実施日時 【曜日や日にちを記入】	
時間帯【数字を記入】	（ _____ : _____ ）～（ _____ : _____ ）

### 貴日本語教室について

問4 貴日本語教室が掲げる目的（理念・方針）について教えてください。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語学習の機会の提供	2. 日本語能力試験合格のサポート
3. 日常生活に対する支援・生活情報の提供	4. 地域の人々とのコミュニケーションによる相互理解
5. 外国人住民同士の交流	6. 日本文化及び日本人への理解
7. 日本語の自信のない外国人の居場所づくり	8. 日本語学習支援を通じた共生社会の実現
9. その他（_____）	_____）

問5 貴日本語教室に求められている役割とはどのようなものだと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 外国人が身近に日本語を学べる場	2. 外国人と地域社会との接点となる場
3. 外国人同士の情報交換の場	4. 外国人と日本人の情報交換の場
5. 外国人が日本の文化を理解する場	6. 外国人が情報を入手する場
7. 外国人にとっての問題解決の場	8. 外国人の居場所の提供
9. 日本語教室のボランティアなどが活躍する場、経験を積む場	10. その他（_____）

問6 教室の活動内容を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語の日常会話中心	2. 日本語の読み書き中心（文字、文章、作文）
3. 日本語の文法中心	4. 日本語能力試験対策（N1・N2・N3・N4・N5）
5. 生活に必要な日本語	6. ビジネスマナーや就職に必要な日本語
7. 日本人と外国人の交流や多文化共生	8. 日本の文化を教える
9. その他（_____）	_____）

**貴日本語教室の実施体制と日本語ボランティアスタッフのスキルアップ等について**

問7 貴日本語教室で活動されている日本語ボランティアスタッフの人数を教えてください。

※2020年3月31日時点【数字を記入】

	19歳以下	20～39歳	40～59歳	60歳以上	不明	合計
男性	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人

問8 日本語ボランティアスタッフのスキルアップのために、教室として行っていることがあれば教えてください。

問9 日本語ボランティアスタッフのスキルアップのためにあると望ましいと思うものはありますか。

【あてはまるものすべてに○】

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1. 日本語ボランティアスタッフ研修用の教材、マニュアル<br>〔貸出し・配布・新規作成〕 | 2. 行政又は千葉市国際交流協会主催の研修             |
| 3. 他団体等（他日本語教室、大学、日本語学校、専門家等）からの支援・協力         | 4. 他団体等（他日本語教室、大学、日本語学校、専門家等）との連携 |
| 5. その他（ ）                                     |                                   |

問10 日本語ボランティアスタッフに求める能力や姿勢などについて教えてください。

【あてはまるものすべてに○】

- |              |                  |                     |
|--------------|------------------|---------------------|
| 1. 日本語教師の資格  | 2. 日本語を教えた経験の豊富さ | 3. 外国人や多文化共生についての知識 |
| 4. 日本語以外の語学力 | 5. 外国人と信頼関係を築ける  | 6. 熱心さ              |
| 7. その他（ ）    |                  | 8. 特にない             |

問11 日本語を教えていて困っていることがあればお書きください。

問12 運営費をどのように調達していますか。

調達方法		回収回数 【数字を記入】	金額 【数字を記入】
あてはまるものすべてに○	1. 学習者からの授業料の徴収	回/月	円
	2. 学習者からの教材費の徴収	回/月	円
	3. 日本人スタッフが運営費を負担している	回/月	円
	4. 助成金	回/年	円
	5. 企業などからの寄付	回/年	円
	6. その他（ ）	回/年	円

問13 教室の運営で、困っていることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 運営費用が確保できない	2. 教室の場所の確保が難しい
3. 日本語ボランティアスタッフが不足している	4. 日本語ボランティアスタッフが長続きしない
5. 教材が不足している	6. 学習者が長続きしない
7. 学習者が増えない・募集方法が分からない	8. 学習者の日本語レベルが違いすぎる
9. その他（ ）	10. 特に困ることはない

### 他団体との連携や今後について

問14 他の団体や日本語教室との連携や交流を行っていますか。【○は1つ】

1. 行っている (連携を行っている団体： 交流内容： )
2. 行っていない (その理由： )

問15 今後、教室をどのようにしていきたいとお考えですか。【あてはまるものすべてに○】

1. このままの教室を維持したい	2. 学習者数を増やしたい
3. 学習者の日本語能力をアップさせたい	4. 日本語ボランティアスタッフ数を増やしたい
5. 日本語ボランティアスタッフのレベルアップを図りたい	6. 講座内容を充実したい
7. 教室の会場や施設を確保したい	8. 連携・交流先を増やしたい
9. 地域との交流を図りたい	10. その他（ ）

千葉市に期待することや市の地域日本語教育推進計画への期待について

問 16 今後、千葉市内の日本語教室について、市にどのような施策を期待しますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語教室の新規開設を進める
2. 日本語教室の運営や講座内容を充実させるための支援
3. 日本語教室への経済的支援
4. 日本語ボランティアスタッフの養成や研修の充実
5. 日本語指導教材の配布
6. 教室の広報・PR
7. 他日本語教室の活動内容の紹介・情報提供
8. 他団体等との連携の橋渡し(コーディネート) → 問 16-1 へ
9. 日本語教育のコーディネーターの配置 → 問 16-1 へ
10. 日本語教育推進のための協議会などの設置
11. 外国人を雇用している企業の協力を求める
12. その他 ( )
13. 特にない

【問 16-1 は、問 16 で「8.」「9.」に○をつけた方にお聞きします。】

問 16-1 日本語教育コーディネーターに期待することは何ですか。

問 17 千葉市における地域日本語教育推進計画の策定に期待することがあればお書きください。

アンケートはこれで終わりです。  
ご協力ありがとうございました。



## 2. 日本語学校調査

## 千葉市地域日本語教育推進に関する実態調査

（日本語学校）

## ----- 調査ご協力をお願い -----

皆様には、日ごろより市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

千葉市では、外国籍市民の方々に対する日本語教育の推進を図るため、さまざまな取組を進めています。

この調査は、「千葉市地域日本語教育推進計画」策定に当たり、市内の日本語学校の方々に、ご協力をお願いするものです。

アンケート結果は、統計的に処理し、この調査の目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。

2020年8月

千葉市長 熊谷 俊人

## ----- 〃ご記入に当たってのお願い〃 -----

1. 記入は、ボールペンなど消えにくい筆記用具でお願いいたします。
2. 貴機関の考えに最も近いと思われる回答を、設問文最後の（ ）内に示された数の範囲で選び、その番号を○で囲んでください。
3. 設問によっては、【問\*\*で「\*\*」と回答した方】 など、回答していただく方が限られる場合がありますので、ご注意ください。
4. ご記入いただいた調査票は、**2020年8月28日（金）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。

◎この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

千葉市 総務局市長公室国際交流課

TEL:043-245-5018

メールアドレス：kokusai.GEM@city.chiba.lg.jp

### 貴機関（日本語学校）の概要について

- 貴機関についておうかがいします。

※お答えいただいた内容について、電話又はメールにて問合せをさせていただく場合がございます。

所在地	
学校名	
記入者氏名	
TEL	
Eメールアドレス	

問1 貴機関の概要についてお答えください。

(1) 設立時期 【数字を記入】		西暦（                      ）年（                      ）月				
(2) 学習者の国籍別・在留資格別人数【全講座合計】 ※2020年3月31日時点【数字を記入】						
国籍	合計	留学	技能実習	永住者	定住者	その他 (                      )
中国						
韓国						
朝鮮						
ベトナム						
フィリピン						
ネパール						
タイ						
台湾						
スリランカ						
インドネシア						
アメリカ						
ブラジル						
ペルー						
モンゴル						
ミャンマー						
インド						
その他						
不明						
合計						

問2 学習者の募集方法を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

- |  |   |
|--|---|
| 1. 学校のホームページやブログ、facebook などのインターネット媒体 |   |
| 2. テレビやラジオ、新聞・雑誌広告などのメディアを利用           |   |
| 3. 外国人が見ると思われるホームページに情報を提供             |   |
| 4. チラシ配布（配布場所：                         | ） |
| 5. 学習者からの紹介や口コミ                        |   |
| 6. 日本留学フェアなどのイベント                      |   |
| 7. 提携している機関・団体からの紹介（海外を含む）             |   |
| 8. その他（                                | ） |

問3 貴機関が掲げる日本語教育の目的（理念・方針）について教えてください。

【あてはまるものすべてに○】

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 日本語能力試験合格のサポート     | 2. 日本留学試験での高得点の獲得         |
| 3. 世界的視野で考え行動できる人材の育成 | 4. 地域社会と国際社会に貢献できる人材の育成   |
| 5. 日本の専門学校や大学への「進学」   | 6. 社会生活をする上で必要な能力を身に付けさせる |
| 7. その他（               | ）                         |

問4 貴機関の特色（強み）を教えてください。

--

問5 貴機関では、現在の「外国人への日本語教育（特に成人向け）」にはどのような課題があると認識されていますか。

--

問6 日本語教育機関（大学、日本語学校等）が地域の日本語教育において果たす役割にはどのようなものがあるとお考えですか。【あてはまるものすべてに○】

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 外国人が確実に日本語能力を身につけることができる場 | 2. 外国人が日常生活に必要な日本語を身につける場 |
| 3. 外国人と地域社会との接点となる場          | 4. 外国人の情報交換の場             |
| 5. 外国人が日本の文化を理解する場           | 6. 外国人にとっての問題解決の場         |
| 7. 地域の日本語教育における役割を担う必要はない    | 8. その他（                   |
|                              | ）                         |

**実施体制と日本語教師のスキルアップ等について**

問7 貴機関で活動されている日本語教師、運営・事務スタッフの人数を教えてください。

※2019年9月1日時点【数字を記入】

国籍	合計	無償 無資格者	無償 有資格者	有償 無資格者	有償 有資格者
日本語教師（日本人）					
日本語教師（外国人）					
運営・事務局スタッフ					
合計					

※「有資格者」とは、

1. 大学で日本語教育を主専攻または副専攻して修了した人
2. 日本語教育能力検定試験に合格した人
3. 日本語教師養成講座 420 時間を修了した人

問8 日本語教師のスキルアップのために、貴機関として行っていることがあれば教えてください。

問9 日本語教師に求める能力や姿勢などについて教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語教師の資格	2. 日本語の教授能力
3. 日本語を教えた経験の豊富さ	4. 日本語に関する専門的な知識
5. 外国人や多文化共生についての知識	6. 日本語以外の語学力
7. 外国人と信頼関係を築ける姿勢	8. 熱心さ
9. その他（	）

他団体との連携や今後について

問 10 日本語教育に関して、他の団体（県、市、企業、大学、NPO、日本語教室等）との連携や交流を行っていますか。【〇は1つ】

1. 行っている

（連携を行っている団体：  
交流内容： )

2. 行っていない

（その理由： )

問 11 今後、地域の日本語教室等、他団体から連携や交流、もしくは何らかの協力の依頼があった場合、応じることは可能ですか。【〇は1つ】

1. 可能

2. 不可能

3. わからない

問 12 今後、生活者向けコース※を用意する予定はありますか。【〇は1つ】

1. すでに実施している

2. 今後、実施予定（通学、通信教育プログラム、オンライン学習等）

3. その他 ( )

4. 実施する予定はない

※日本国内に定住している外国人住民を対象とした、日常生活を営む上で必要となる日本語等の習得を目的とした週2・3回のコース

千葉市に期待することや市の地域日本語教育推進計画への期待について

問13 今後、千葉市内の日本語教育について、市にどのような施策を期待しますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語教室・教育機関の新規開設の促進
2. 日本語教室・教育機関の運営や講座内容を充実させるための支援
3. 日本語教室・教育機関への経済的支援
4. 日本語講師の養成や研修の充実
5. 日本語指導教材の開発・配布
6. 日本語教室・教育機関の広報・PR
7. 日本語教室・教育機関の活動内容の紹介・情報提供
8. 他団体等との連携の橋渡し（コーディネート） → 問13-1へ
9. 専門の「日本語教育コーディネーター」の配置 → 問13-1へ
10. 日本語教育推進のための協議会などの設置
11. 外国人を雇用している企業の協力を求める
12. その他（）
13. 特になし

【問13-1は、問13で「8.」「9.」に○をつけた方にお聞きします。】

問13-1 日本語教育コーディネーターに期待することは何ですか。

問14 千葉市における地域日本語教育推進計画の策定に期待することがあればお書きください。

アンケートはこれで終わりです。  
ご協力ありがとうございました。

## 3. 企業調査

## 千葉市地域日本語教育推進に関する実態調査

（企業）

## ----- 調査ご協力のお願い -----

皆様には、日ごろより市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
千葉市では、外国籍市民の方々に対する地域日本語教育の推進を図るため、さまざまな取組を進めています。

この調査は、「千葉市地域日本語教育推進計画」策定に当たり、市内の企業の方々にご協力をお願いするものです。

アンケート結果は、統計的に処理し、この調査の目的以外に利用することはなく、個人に関わる情報が公表されることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解の上、率直なご意見をお聞かせください。

2020年8月

千葉市長 熊谷 俊人

## ----- &lt;&lt; ご記入に当たってのお願い &gt;&gt; -----

1. 記入は、ボールペンなど消えにくい筆記用具でお願いいたします。
2. 御社の考えに最も近いと思われる回答を、設問文最後の（ ）内に示された数の範囲で選び、その番号を○で囲んでください。
3. 設問によっては、【問\*\*で「\*\*」に○をつけた方】 など、回答していただく方が限られる場合がありますので、ご注意ください。
4. ご記入いただいた調査票は、**2020年9月4日（金）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。

◎この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

千葉市 総務局市長公室国際交流課

TEL:043-245-5018

メールアドレス：kokusai.GEM@city.chiba.lg.jp

### 御社の概要について

■ 御社についておうかがいします。

※お答えいただいた内容について、電話又はメールにて問合せをさせていただく場合がございます。

所在地	
会社名	
記入者部署・氏名	
TEL	
Eメールアドレス	

### 御社の外国人就業者について

問1 御社で働く外国人就業者の国籍とその人数をお聞かせください。

※正社員の他、技能実習生、研修なども含めてください。

就業者の国籍 又は地域別人数 ※2020年3月31日時点 【数字を記入】	中国	(	人)	韓国	(	人)
	朝鮮	(	人)	ベトナム	(	人)
	フィリピン	(	人)	ネパール	(	人)
	タイ	(	人)	台湾	(	人)
	スリランカ	(	人)	インドネシア	(	人)
	アメリカ	(	人)	ブラジル	(	人)
	ペルー	(	人)	モンゴル	(	人)
	ミャンマー	(	人)	インド	(	人)
	その他	(	人)	不明	(	人)

問2 外国人就業者の在留資格とその人数をお聞かせください。

就業者の在留資格別人数 ※2020年3月31日時点 【数字を記入】	永住者	(	人)
	特別永住者	(	人)
	日本人の配偶者	(	人)
	永住者の配偶者	(	人)
	定住者	(	人)
	技能実習	(	人)
	外国籍だったが現在は日本国籍	(	人)
	その他	(	人)



問3 御社の外国人従業員の雇用形態の内訳（人数）をお聞かせください。

【あてはまるものすべてに○】

1. 正社員	(		)	人
2. 技能実習生	(		)	人
3. 研修	(		)	人
4. その他	(		)	人

### 仕事での日本語及び就業者の日本語能力について

問4 採用時に外国人就業者が働く上での日本語能力について、どのようなことを重要視しますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 挨拶等の基本的な日本語	2. 日本人とのコミュニケーションを取るための日常会話
3. 日本語を聞いて理解する能力	4. 日本語を読む能力
5. 日本語を書く能力	6. 仕事に必要な専門用語等の日本語
7. 敬語等のビジネスマナーに関する日本語	8. 日本語能力試験の認定レベル
9. 日本語能力は問わない	10. その他 ( )

問5 御社の外国人就業者の中に、日本語学習が必要な就業者がいますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日常会話での日本語学習が必要な就業者がいる	2. 仕事での日本語学習が必要な就業者がいる
3. いない	4. その他 ( )

### 社内での日本語教室や日本語の研修について

問6 御社では日本語学習が必要な外国人就業者に対して、日本語学習を奨励・実施していますか（いましたか）。【○は1つ】

1. している（していた）	→問7へ
2. していない	→問13へ
3. よくわからない	→問13へ

【問7～12は、問6で「1. している（していた）」に○をつけた方にお聞きします。】

問7 御社での日本語教室や日本語の研修（以下、「日本語教室等」といいます。）は、どのように実施していますか（しましたか）。【あてはまるものすべてに○】

1. 社員が教えている（教えていた）
2. 講師を招いて実施している（していた）
3. 日本語教室に行かせている（行かせていた）
4. その他 ( )

問8 どのようなことに意義を感じ、御社で「日本語教室等」を実施している（した）のかをお聞かせください。（日本語教育の目的）

--

問9 「日本語教室等」の実施回数や曜日、時間についてお聞かせください。

日本語教室等の実施回数 【数字を記入】	1か月（                      ）回・合計（                      ）回
実施日時 【曜日や日にちを記入】	
時間帯【数字を記入】	（        :        ）～（        :        ）

問10 1回あたりの平均参加人数はどれくらいですか（でしたか）。【数字を記入】

（                      ）人
---------------------------

問11 御社で日本語教室等を実施して、期待していた目的（問8）は達成されたと思われますか。（現在実施中の場合は、見込みでお答えください）。【〇は1つ】

1. 達成した（する見込み）	2. ある程度は達成した（する見込み）
3. あまり達成しなかった（しない見込み）	4. ほとんど達成しなかった（しない見込み）

問12 御社で日本語教室等を実施した際に苦労したことや問題になったこと、課題等があればお聞かせください。

--

【ここからは、全員がお答えください。】

問13 今後、御社で日本語教室等を実施する予定はありますか。実施する理由や実施しない理由、過去に実施していた場合はやめた理由などもお聞かせください。【〇は1つ】

1. 実施する予定（又は継続して実施する）
2. 検討中
3. 実施する予定はない
その理由：

問 14 御社で日本語教室を実施している（していた）場合、またはすると仮定した場合、どの日本語能力を重視しますか。優先順位（1～8）を書いてください。【数字を記入】

日常会話での	聞く ( 位)	話す ( 位)	読む ( 位)	書く ( 位)
仕事での	聞く ( 位)	話す ( 位)	読む ( 位)	書く ( 位)

問 15 御社で日本語教室を実施している（していた）場合、またはすると仮定した場合、日本語教師の派遣について、どう思われますか。【〇は1つ】

1. 無料なら希望する	2. 有料でも希望する（1回_____円まで）
3. 派遣の希望はない	4. その他（_____）

問 16 地域の日本語教室への資金などの援助について、どう思われますか。【〇は1つ】

1. 寄付や協賛などで資金援助してもよい	2. 自社の外国人就業者が通う日本語教室であれば、寄付や協賛などで資金援助してもよい
3. 資金援助できない	4. 会社ではなく行政などが負担するべき
5. その他（_____）	

問 17 他の団体（県、ちば国際コンベンションビューロー、市、千葉市国際交流協会、日本語教育機関、日本語教室等）との連携や交流をしている取組等があればお聞かせください。

問 18 日本語教育において、他の団体（県、ちば国際コンベンションビューロー、市、千葉市国際交流協会、日本語教育機関、日本語教室等）の情報があれば、積極的に活用し、連携や交流をしたいと思われますか。また、その理由をお聞かせください。【〇は1つ】

1. はい
2. いいえ
その理由：

問19 企業は日本語教育に対してどのような役割を果たすべきだと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 社内の日本語教室等の実施
2. 外国人就業者と日本語教室・学校との架け橋
3. 外国人就業者への日本語学習の奨励
4. 外国人就業者への日本語学習に関する情報提供
5. 地域の日本語教室や、外国人を支援する団体への寄付
6. その他（ <input type="checkbox"/> ）

**日本人社員に対する異文化理解に係る研修について**

問20 御社では日本人社員・従業員に対して、やさしい日本語<sup>\*</sup>習得や外国人とのコミュニケーション能力を高める方法など、異文化理解を深めるための研修を実施していますか。【○は1つ】

1. している（していた）	→問21へ
2. していない	→問22へ
3. よくわからない	→問22へ

<sup>\*</sup>やさしい日本語：一般的な日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすい日本語（例：「記入する、記載する」→「書（か）く」、「今朝」→「今日（きょう）の 朝（あさ）」）

【問21は、問20で「1. している（していた）」に○をつけた方にお聞きします。】

問21 御社での日本人社員・従業員に対する研修は、どのような内容を実施している（した）のかをお聞かせください。（日本人社員・従業員に対する研修の内容）

--

【ここからは、全員がお答えください。】

問22 今後、御社で日本人社員・従業員に対する研修を実施する予定はありますか。実施する理由や実施しない理由、過去に実施していた場合はやめた理由などもお聞かせください。【○は1つ】

1. 実施する予定（又は継続して実施する）
2. 検討中
3. 実施する予定はない
その理由：          

千葉市に期待することや市の地域日本語教育推進計画への期待について

問 23 今後、千葉市内の地域日本語教育について、市にどのような施策を期待しますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日本語教室の新規開設を進める
2. 日本語教室の運営や講座内容を充実させるための支援
3. 日本語教室への経済的支援
4. 日本語指導スタッフの養成や研修の充実
5. 日本語指導教材の配布
6. 日本語教室の広報・PR
7. 日本語教室の活動内容の紹介・情報提供
8. 他団体等との連携の橋渡し（コーディネート） → 問 24 へ
9. 日本語教育や日本語教室の専任者の配置 → 問 24 へ
10. 日本語教育推進のための協議会などの設置
11. 外国人を雇用している企業との連携を強める
12. その他（ ）
13. 特にない

【問 24 は、問 23 で「8.」「9.」に○をつけた方にお聞きします。】

問 24 日本語教育コーディネーターや専任者に期待することは何ですか。

問 25 千葉市における地域日本語教育推進計画の策定に期待することがあればお書きください。

アンケートはこれで終わりです。  
ご協力ありがとうございました。

## 4. 外国人市民調査

# 千葉市 地域日本語教育推進に関する 実態調査

（市民）

## 外国人の皆さんへ アンケートのお願い

いつも千葉市に協力していただきありがとうございます。

千葉市は外国人の皆さんの日本語教育についていろいろ取り組んでいます。

外国人の皆さんの意見を聞いて日本語教育についての計画を作ることにしました。

このアンケートは千葉市に住んでいる18歳以上の外国人の皆さん（1,200人）におく送っています。

アンケートはこの調査の目的以外は使いません。またアンケートに誰が答えたのか絶対にわからないようになっています。

アンケートのご協力をお願いします。

2020年8月

千葉市長 熊谷 俊人

## 《 注 意 》

1. 必ず封筒に名前のある人がこたえてください。もし本人(名前のある人)が書けない場合は家族の人が本人に聞きながらこたえてください。

(名前を書く必要はありません)

2. 書くときは文字が消えにくいボールペンなどで書いてください。

3. あなたの考えの番号を○で囲んでください。

4. 調査票(アンケート)は「やさしい日本語」「その他の言語」の2種類が入っています。どちらか1つを選んでこたえてください

(両方にこたえる必要はありません)。

5. アンケートが終わったら2020年9月23日(水)までにこの手紙に入っている「茶色の封筒」に入れて郵便ポストに入れてください。

6. 新型コロナウイルスの感染が大きくなる前のことについて書いてください。

◎このアンケートについてわからないことがあったら質問してください。

質問はできるだけ日本語でお願いします。

質問：千葉市 総務局 市長公室 国際交流課

TEL:043-245-5018

メールアドレス：kokusai.GEM@city.chiba.lg.jp

あなた自身の ことについて

問1 あなたの性別は 次のどれですか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. 男 2. 女 3. その他 ( )

問2 あなたの年(年齢)は 次のどれですか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. ~19歳 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳  
5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70歳~

問3 あなたの住んでいる 区は 次のどれですか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. 中央区 2. 花見川区 3. 稲毛区 4. 若葉区  
5. 緑区 6. 美浜区

問4 あなたの出身は 次のどれですか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. 中国 2. 韓国・朝鮮 3. ベトナム 4. フィリピン  
5. ネパール 6. タイ 7. 台湾 8. スリランカ  
9. インドネシア 10. 米国(アメリカ) 11. ブラジル 12. ペルー  
13. モンゴル 14. ミャンマー 15. その他 ( )

問5 あなたの在留資格は 次のどれですか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. 永住者 2. 特別永住者 3. 定住者  
4. 日本人の配偶者等 5. 永住者の配偶者等 6. 留学  
7. 家族滞在 8. 技術・人文知識・国際業務 9. 技能  
10. 経営管理 11. 特定技能 12. 技能実習  
13. 特定活動 14. その他 ( )

問6 あなたは どのくらい日本で生活していますか。【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. 6か月未満 2. 6か月以上~12か月未満 3. 1年以上~3年未満  
4. 3年以上~5年未満 5. 5年以上~10年未満 6. 10年以上~15年未満  
7. 15年以上

問7 あなたはこれから日本でどのくらい生活する予定ですか。

【あてはまる数字1つに○をつけてください】

- |              |                 |                |
|--------------|-----------------|----------------|
| 1. 6か月未満     | 2. 6か月以上～12か月未満 | 3. 1年以上～3年未満   |
| 4. 3年以上～5年未満 | 5. 5年以上～10年未満   | 6. 10年以上～15年未満 |
| 7. 住み続ける     | 8. まだ決めていない     |                |

問8 仕事をしていますか。【あてはまる数字1つに○をつけてください】

- |                    |
|--------------------|
| 1. している            |
| 2. していない (今、探している) |
| 3. していない (探していない)  |

問9 あなたは いま一緒に暮らしている子どもがいますか。

【あてはまる数字1つに○をつけてください】

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

→【問10は、問9で「1. いる」を選んだ人がこたえてください。】

問10 その子どもの年齢を教えてください。【あてはまる数字ぜんぶに○をつけてください】

- |                      |
|----------------------|
| 1. 0歳～5歳             |
| 2. 6歳～12歳 (小学生)      |
| 3. 13歳～18歳 (中学生・高校生) |
| 4. 19歳以上             |

### 日本語を使うことについて

問11 あなたが今日本語を使っている場面を次から選んでください。

【あてはまる数字ぜんぶに○をつけてください】

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 1. 自分の家の近くの人と話すとき | 2. 電車やバスに乗るとき    |
| 3. 日常生活や買い物をするとき  | 4. 市役所・区役所に行ったとき |
| 5. 郵便局・銀行に行ったとき   | 6. 仕事を探するとき      |
| 7. 仕事をするとき        | 8. 病気になったとき      |
| 9. 学校の先生と話すとき     | 10. その他 ( )      |
| 11. 日本語を使わない      |                  |



問12 次のようなとき あなたは日本語が使えなくて困ったことがありますか。

最近1年間に困ったことを選んでください。【あてはまる数字ぜんぶに○をつけてください】

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 自分の家の近くの人と話するとき | 2. 電車やバスに乗るとき    |
| 3. 日常生活や買い物をするとき   | 4. 市役所・区役所に行ったとき |
| 5. 郵便局・銀行に行ったとき    | 6. 仕事を探するとき      |
| 7. 仕事をするとき         | 8. 病気になるるとき      |
| 9. 学校の先生と話するとき     | 10. その他 ( )      |
| 11. 困ったことはない       |                  |

問13 あなたは日本語がどのくらいできますか。

【A～D それぞれについてあてはまる数字1つに○をつけてください】

	まったく 不自由なく使える	ほとんど 不自由なく使える	ときどき 不自由する ことがある	まったく できない
A. 話す	1	2	3	4
B. 聞く	1	2	3	4
C. 読む	1	2	3	4
D. 書く	1	2	3	4

### 日本語学習について

問14 あなたは日本語を学んだ(勉強した)ことがありますか。

【あてはまる数字1つに○をつけてください】

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問15 あなたは今日本語を学んでいますか。【あてはまる数字1つに○をつけてください】

- |          |           |           |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 学んでいる | → 問16・17へ | 2. 学んでいない | → 問18～20へ |
|----------|-----------|-----------|-----------|

【問16~17は、問15で「1. 学んでいる」を選んだ人(今日本語を勉強している人)が  
 こたえてください。】

問16 あなたは今 どうやって 日本語を 学んでいますか。【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて  
 ください】

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 自分で勉強する(教科書やテレビ等) | 2. 自分で勉強する(インターネットやアプリ等) |
| 3. 通信教育で             | 4. 無料(お金がかからない)の日本語教室で   |
| 5. 有料(お金がかかる)の日本語教室で | 6. 家族から学んでいる             |
| 7. 職場で学んでいる          | 8. 友だち(日本人)から学んでいる       |
| 9. 友達(日本人以外)から学んでいる  | 10. 周りの会話を聞いて覚えている       |
| 11. その他( )           |                          |

問17 あなたは 何のために 日本語を学んでいますか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

- |                                   |                                 |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 病院に行ったとき 説明を 理解するため            | 2. 市役所・区役所に 行ったとき 話を 理解<br>するため |
| 3. 学校からの 手紙を読んだり<br>面談で必要だから      | 4. 仕事を するため                     |
| 5. 良い 仕事を さがすため                   | 6. 日本語能力試験に 合格するため              |
| 7. 手紙や おしらせを 理解するため               | 8. ビザの手続きで 必要だから                |
| 9. 仕事(会社)の人や 家の近くのひとと<br>仲良く するため | 10. その他( )                      |

【問18~20は、問15で「2. 学んでいない」を選んだ人(現在日本語を学んでいない人)が  
 こたえてください。】

問18 日本語を 学びたいですか。【あてはまる 数字 1つに ○をつけて ください】

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1. 日本語を 学びたい | 2. 日本語を 学びたくない |
|--------------|----------------|

問19 現在 日本語を 学んで(勉強して)いないのは なぜですか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

1. 日本語が できるから
2. 日本語を 使う 必要がないから (日本語が なくても 生活ができる)
3. 育児や 介護のため 日本語を学ぶ 時間がないから
4. 仕事のため、日本語を学ぶ 時間がないから
5. 日本語を学ぶ お金がないから (お金のほうが 大事だから)
6. 日本語教室の 情報が ないから
7. 日本語教室の 時間が あわないから
8. 日本語教室が 遠いから
9. 日本語教室の 教え方・内容・レベルが あわないから
10. どうやって 勉強したらいいか わからないから
11. 学びたいと 思わないから
12. その他 ( )

問20 どうしたら 日本語を 学び(勉強)しますか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

1. 時間があれば 学びたい
2. お金の 余裕があれば 学びたい
3. 無料の (お金がかからない) 日本語教室があれば 学びたい
4. 日本語教室と 時間があえば 学びたい
5. 日本語教室が 近くにあれば 学びたい
6. 自分の学びたいことと 日本語教室の教え方・内容・レベルがあえば 学びたい
7. よい教科書があれば 学びたい
8. 日本語学習の テレビ番組があれば 学びたい
9. 日本語学習の インターネットのページや アプリがあれば 学びたい
10. 日本語学習の 通信教育があれば 学びたい
11. オンラインで 日本語学習があれば 学びたい
12. その他 ( )

まな  
学びなおしについて

問21 あなたは 13歳～15歳ごろに 学校 (中学校段階) に 行っていましたか。  
(母国の学校など日本以外の学校も含みます) 【あてはまる 数字1つに ○をつけて ください】

1. いつも 行っていた      2. すこし 行っていた      3. 行っていない

問22 あなたは、中学校の勉強のしなおし や 日本語の勉強をする学校 (夕方から夜にいく学校、無料) があったら よい と思いますか。

1. はい → 問23 へ      2. いいえ → 問25 へ

【問23 は問22 で「1. はい」を 選んだ人が こたえて ください。】

問23 あったらよい と思うのはなぜですか。【あてはまる 数字 ぜんぶ に ○をつけて ください】

1. 自分が 行きたいから (行くかも しれないから)  
2. 家族や親族に 行かせたい人が いるから  
3. 友人や知人などに 行かせたい人が いるから  
4. 外国の人が もっと勉強できる 場所があると よい と思うから  
5. その他 ( )

【問24 は問23 で「1」「2」「3」を 選んだ人が こたえて ください。】

問24 なぜ 行きたい (行かせたい) ですか。

【あてはまる 数字 ぜんぶ に ○をつけて ください】

1. 日本の中学校を 卒業したいから (卒業して ほしいから)  
2. 中学校の学習を もう一度 勉強したいから (勉強して ほしいから)  
3. 高校等へ進学や 就職をしたから (進学や 就職を して ほしいから)  
4. 今の仕事のために 学びたいから (学んで ほしいから)  
5. 日本語を 学びたいから (学んで ほしいから)  
6. その他 ( )

情報の入手方法について

問25 あなたは生活に必要な情報を どうやって 手に入れていますか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 1. インターネット              | 2. 新聞・雑誌            |
| 3. テレビ                  | 4. ラジオ              |
| 5. 行政(市役所・区役所)の窓口・広報誌   | 6. 千葉市国際交流協会の窓口・情報誌 |
| 7. 仕事をしている ところ(会社など)・学校 | 8. 日本人の友人・知人        |
| 9. 自分と同じ国の 友人・知人        | 10. ボランティア団体        |
| 11. 家族                  | 12. その他 ( )         |
| 13. 手に入れる 方法がない         |                     |

問26 千葉市で 生活するのに どんな情報を もっと知りたいですか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. ごみの出し方や リサイクル    | 2. 防災・地震        |
| 3. 医療や健康保険          | 4. 税金・年金        |
| 5. 介護・福祉            | 6. 町会・自治会など地域活動 |
| 7. 出産・育児            | 8. 子どもの教育       |
| 9. 住まい              | 10. 日本語の勉強      |
| 11. お祭り・スポーツなどのイベント | 12. 観光情報        |
| 13. その他 ( )         | 14. 特にない        |

問27 必要な情報を 手に入れるために 千葉市に どんなことを してほしいですか。

【あてはまる 数字ぜんぶに ○をつけて ください】

- |  |
|--|
| 1. いろいろな情報を 1つの場所で まとめて配布する                  |
| 2. 千葉市の情報(広報誌、パンフレットなど)を 外国語にする。             |
| 3. 英語・中国語・韓国語以外の 言語でも 情報を出す。<br>⇒ほしい言語は ( )  |
| 4. 標識や案内を 日本語と外国語で 書く                        |
| 5. 千葉市や 千葉市国際交流協会の ホームページを わかりやすくする          |
| 6. SNS (Twitter、Facebook など) や メールによる発信を 増やす |
| 7. その他 ( )                                   |
| 8. 特にない                                      |

これで アンケートは 終わりです。ありがとうございました。

千葉市  
地域日本語教育推進に関する実態調査報告書

2021年（令和3年）3月

【編集・発行】千葉市総務局市長公室国際交流課  
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1  
TEL 043-245-5018（直通）